

白梅分館では、節電と地球温暖化防止の一助とするため、ゴーヤによる緑のカーテンづくりに取り組みました。

前号に引き続き、その様子をご紹介します。

6月28日 雄花おぼなが咲きました

かわいらしい黄色の花が咲きました。ゴーヤの花には雄花と雌花がありますが、雄花の方が先に咲きます。



7月1日 雌花めばなが咲きました



この部分が成長して実になります

花が咲くと虫たちがやってきて、受粉のお手伝いをします。

今度は雌花が咲きました。花の根元の部分に小さなイボイボのふくらみがあるのが雌花です。この部分が成長して、ゴーヤの実になります。



7月7日 ゴーヤらしくなってきました

雌花の根元がふくらんで、少しゴーヤの実らしくなってきました。今後の成長が楽しみです。



7月15日 こんなに大きくなりました

ゴーヤの実がもう収穫できるくらい大きくなっています！ツルもかなり伸びて、2階まで届いています。



ツルは色々な方向に伸びるので、伸びてほしい方向へこまめに誘引してやります。



7月27日 立派な緑のカーテンになりました

青々と茂った葉っぱが、窓をおおっています。立派な緑のカーテンができました！



緑のカーテンを部屋の中から見たとこです。見た目も涼しげです。



いちばん大きなゴーヤの実が 350g ありました！隣に置いてあるのは 10円玉です。



収穫したゴーヤの実全部で 405本、重さ約 41kg でした。



(編集後記)

東日本大震災でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災されたみなさんに衷心よりお見舞い申し上げます。震災にともなう電力不足に対応するため、冷房の抑制等を行いました。利用者みなさんには御協力いただきありがとうございました。この冬の電力需給の見通しも厳しい状況が予想されます。みなさんにはご不便をおかけするかとと思いますが、なにとぞご理解ください。なお、緑のカーテンの取り組みを報告させていただきました。

今号から1面に「くまがわ わたしの とっておきスポット」というコーナーを作りました。まずは熊川で育った職員の祁答院さんに口火を切っていただきました。今後、地域のみなさんに、それぞれの「とっておきの熊川」をご紹介します。と、考えています。

私のくらし、地域の歴史⑦は「ここに二小のプールがあったのよ」という利用者さんの一言をきっかけに、お話をうかがい、まとめさせていただきました。お力添えをいただいたみなさんに感謝申し上げます。(浩)